

2008年1月31日

各位

会社名 株式会社みずほフィナンシャルグループ
代表者名 取締役社長 前田 晃伸
本店所在地 東京都千代田区大手町一丁目5番5号
コード番号 8411 (東証第一部、大証第一部)

子会社のトレーディング損失に関するお知らせ

当社の連結子会社であるみずほ証券株式会社（東京都千代田区、取締役社長 横尾敬介）は平成20年3月期第3四半期決算において、サブプライムローン問題に端を発したクレジット市場の混乱の中で、証券化商品に係る評価損を計上したことを主因として、下記のとおりトレーディング損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. みずほ証券におけるトレーディング損失額等

(A) みずほ証券における 平成20年3月期第3四半期のトレーディング損失額	190,985百万円
(B) 平成19年3月期の純資産の額 (A/B×100)	6,724,408百万円 (2.84%)
(C) 平成19年3月期の経常利益額 (A/C×100)	748,170百万円 (25.53%)
(D) 平成19年3月期の当期純利益額 (A/D×100)	620,965百万円 (30.76%)

(ご参考) 当社の決算期末は、3月31日であります。

2. 今後の業績見通し

平成20年3月期の業績につきましては、本日発表の「平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況」の「2-4」をご参照ください。

以上